

maxell

MIZUSION ミズシオン

MS-T210

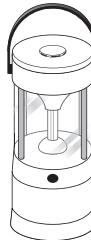
PA0354-00

## 取扱説明書

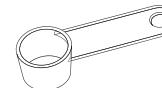
このたびは、お買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

### 梱包品の確認

本体×1



メジャーカップ×1



※パワーバー×1は本体に取り付けてあります。

## 1 はじめに

### 取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

### 免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- 製品の使用または故障によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。

## 2 安全上の注意

安全にご使用いただくために必ずお守りください。

**△警告** 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷<sup>※1</sup>を負う可能性があること」を示します。

**△注意** 「誤った取り扱いをする人が軽傷<sup>※2</sup>を負う可能性または物的損害<sup>※3</sup>が発生する可能性があること」を示します。

\*1: 重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものとします。

\*2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電を示します。

\*3: 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかる拡大損害を指します。

### △警告

#### 発光部をのぞきこまない

視力低下や目に障害が残る可能性があります。

#### 高温の場所で保管、使用しない

火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所、炎天下の車内など高温になる場所に置かないでください。菱形、故障、やけど、液漏れの原因となります。

#### 火の中に入れない

発熱、発火、破裂、液漏れの原因となります。

#### 濡れたパワーバーを密閉した容器に入れない

火災の原因となる場合があります。

#### 引火のおそれがある場所では使用しない

火災の原因となります。

<b>△</b>	△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高溫等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。 (例: △感電注意)
○	○記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図の中に示しています。 (例: ○分解禁止)
●	●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図の中に示しています。 (例: ●プラグをコンセントから抜く)

### △注意

#### パワーバーを取り外すときは、パワーバーが上を向くように本体を水平にする

本体内部の水が漏れるおそれがあります。

#### 本製品内部の液体、漏れた液体にさわらない

皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗ってください。そのままにしておくと、目または皮膚に障害を起こす原因となります。

#### 踏みつけたり落とさせたりして強い衝撃を与えない

変形して、液漏れ、故障などの原因となります。

#### 重いものを載せない

変形して、液漏れ、故障などの原因となります。

### △注意

小児が使用するときは保護者が正しい使い方を十分に教える

使用中も安全に使用しているかご確認ください。  
感電やけがの原因となります。

乳幼児の手の届かないところで使用、保管する

感電やけがの原因となります。

分解、改造をしない

液漏れ、故障の原因となります。

水をかけない

注水口以外に水をかけると故障の原因となります。

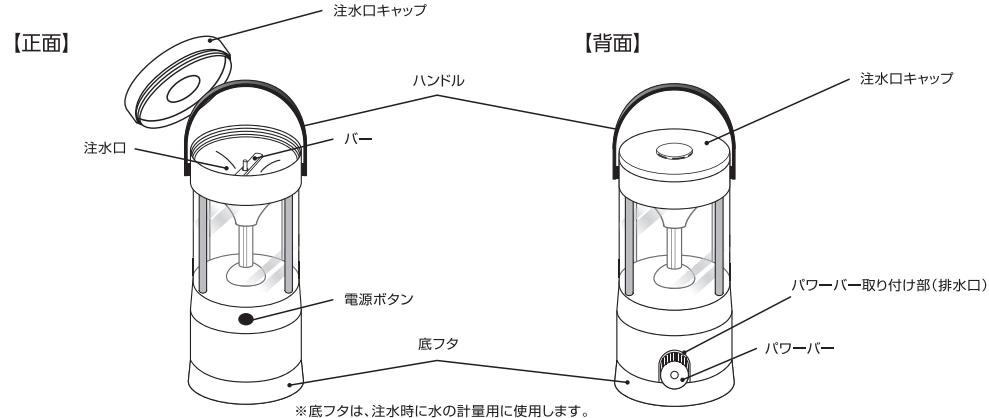


所定の食塩、水以外は使用しない

故障の原因となります。



## 3 各部の名称



## 4 使いかた

### 1 パワーバーを取り付ける

(はじめてお使いの場合、パワーバーは本体に取り付けてあります。)

本体背面にあるパワーバー取り付け部に垂直にパワーバーを挿入し、時計回りに約45°締め込みます。



### ご注意

・パワーバーは垂直に取り付けてください。本体内部にある電極を傷つけるおそれがあります。

・締め込みがゆるいと、パワーバー取り付け部から水漏れするおそれがあります。

・パワーバーの金属接点部に触れないでください。導通不良やけがの原因となります。

### 2 塩を入れる

本体上部の注水口キャップを反時計方向に回し、本体より取り外します。

付属のメジャーカップで食塩を2杯(約7g)、注水口に入れます。



### ご注意

・食塩は規定量を入れてください。多すぎたり少なすぎたりすると本来の性能が得られません。

・大きな塊のある食塩は溶してから入れてください。注水口のつまりを防ぎます。

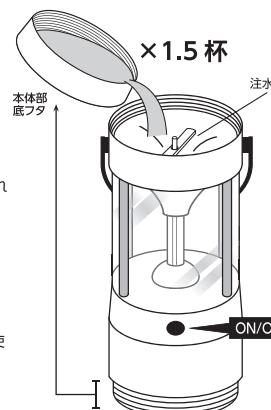
・食塩以外の塩でも使用できますが、溶けにくかったり、不純物が多くたりする場合がありますので、食塩を使用することを推奨します。

### 3 水を入れる

本体の底フタを反時計方向にまわし、本体から取り外します。  
取り外した底フタで水を約1.5杯(約180cc)、注水口に入れます。  
-「2 塩を入れる」で取り外した注水口キャップを時計回りで本体に取り付けます。  
-底フタの水分を拭き取り、時計回りで本体に取り付けます。  
-本体を約5回、軽くゆすり、水と食塩を混ぜます。

### ご注意

・水は水道水をお使いください。ミネラルウォーターなども使用することはできますが、不純物が多く含まれていると発光量に影響する場合があります。  
・底フタを取り外した状態で置くと安定が悪くなりますので、転倒しないようにご注意ください。  
・注水口のバーより水位が高くならないようにしてください。  
・注水時に本体を漏らしてしまった場合は、速やかに乾いた布やティッシュ等で水分を拭き取ってください。  
・水を入れ過ぎた場合は、パワーバーを一旦取り外し、排水口から排水してください。  
・注水口キャップの取り付けがゆるいと、水漏れの原因となります。  
・水と塩を混ぜる際に、激しく振ると水漏れの原因となります。  
・周囲温度が0°C以下の場合は、凍結を防ぐために塩の量を規定の3倍(メジャーカップで6杯)にしてお使いください。  
・本製品は垂直に立てた状態でお使いください。逆さまや横に倒して使用すると水漏れの原因となります。



### 4 点灯／消灯する

本体の前面にある電源ボタンを1回押すとランプが点灯し、もう1回押すと消灯します。  
パワーバーは、約80時間分使用(点灯)できます。  
塩と水は約30時間に一度、本体内部を洗浄してから取り換える必要があります。

### 交換時間のイメージ(目安)\*1

約30時間	約30時間	約20時間
↑ 塩、水、パワーバー 投入	↑ 塩、水 交換	↑ 塩、水、パワーバー 交換

●交換用パワーバー  
型番：MS-MPB

\*1 当社試験結果に基づく目安です。

### ご注意

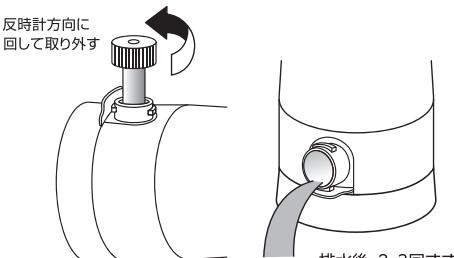
・使用時間にともないパワーバーが消耗し、本体内の塩水が白濁しますが、異常ではありません。  
この白濁はパワーバーのマグネシウムが酸化することで発生する水酸化マグネシウムという成分です。  
水酸化マグネシウムは医薬品の成分や排水の浄化等に使用される物質です。  
・30時間を超えて使い続けると、水酸化マグネシウムが本体内部に堆積し、塩水や水酸化マグネシウムの排出ができないことがあります。  
・使用時間は目安です。塩分濃度、使用環境により使用時間は変化します。  
・使用後は必ず洗浄してください。本体に塩水を入れた状態で約7日間以上放置すると、発生する水酸化マグネシウムが固化し使用できなくなることがあります。

### 5 メンテナンスする

●本体内部を洗浄する  
ご家庭の流し台(シンク)などで、パワーバーが上に向くように本体を水平にし、パワーバーを反時計方向に回して取り外します。  
※背面側を上にしないと、本体内部の液体がこぼれてしまいます。  
本体内部の塩水を排水口から排水します。  
本体を垂直に立て、注水口キャップを外します。  
注水口に水を注ぎ、2~3回すすいで内部を洗浄します。  
※その後、約30秒、流水で通水させるときれいに洗浄できます。

●引き続き使用する場合  
再度、「1 パワーバーを取り付ける」から手順に沿って使用してください。

ご注意  
・使用後は必ず洗浄してください。本体に塩水を入れた状態で約7日間以上放置すると、発生する水酸化マグネシウムが固化し使用できなくなることがあります。  
・排水後は排水設備を傷めないように十分な流水で洗浄してください。  
・本体内部の洗浄に歯ブラシや器具などを使用しないでください。本体内部の電極を破損して、本製品を使用できなくなることがあります。  
・本体が濡れた場合は、乾いた布で拭き取ってください。  
・塩水が衣服に付着した場合は流水で十分に洗ってください。乾燥後に白いシミが残る場合は、再度流水で洗い直してください。



### 6 保管する

●本体  
洗浄後、本体はパワーバーを取り付けない状態で乾燥させます。  
乾燥後は垂直に置いて保管します。  
●パワーバー  
水気を乾いた布で拭き取り、乾燥させます。  
高温多湿の場所を避けて保管します。

### ご注意

・本体、パワーバーは密閉した小さい箱などでは保管しないでください。  
・未永くお使いいただくために、ご使用後は塩水を排出し、本体内部をよく洗浄してから保管してください。

### 7 故障かな?と思ったら

下記「対処の方法」で解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
点灯しない	塩が入っていない	メジャーカップ2杯分(約7g)の食塩を入れてください。
	水が入っていない	底フタで約1.5杯分(約180cc)の水を入れてください。
	パワーバーが消耗しきっている	新しいパワーバー(別売)と交換してください。
	電源ボタンがONになっていない	電源ボタンを押してください。
点灯するが、暗い	本体内部の塩水を30時間以上使用している	本体内部の塩水を取り替えてください。
	パワーバーが消耗している	使用時間の経過とともに、パワーバーによる発電量が減少します。発電量が少ないと感じる場合は新しいパワーバー(別売)と交換してください。
	規定量の水が入っていない	水の量が少ないと発電量が減り、暗くなる場合があります。水は底フタで約1.5杯分(約180cc)を入れてください。
	規定量の塩が入っていない	塩の量が少ないと発電量が減り、暗くなる場合があります。塩はメジャーカップで2杯分(約7g)を入れてください。
水が漏れる	注水口キャップがゆるんでいる	確実に締め込んでください。
	パワーバーがゆるんでいる	確実に締め込んでください。
	本体を逆さまもしくは横にして使用している	底フタが下になるように垂直に置いてください。

### 7 仕様

外形寸法：幅95×高さ215×奥行95mm(突起部を除く)  
本体重量：約350g (パワーバー取り付け時、塩なし)  
水の使用量：約180cc(底フタ 約1.5杯)\*2  
塩の使用量：約7g(メジャーカップ2杯)\*2  
推奨塩分濃度：3~5%  
照度：約2000 lx / 0m\*3  
約10 lx / 1m\*3 (塩分濃度、パワーバーの消耗量によって異なります)

パワーバー材質：マグネシウム合金

\*2 塩と水は同梱されていません。

\*3 当社試験結果に基づく目安です。

記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

### 8 保証とアフターサービス

●保証  
万一、製造上の原因による品質不良があった場合は、同数の新しい製品とお取り替えします。  
それ以外の責についてはご容赦ください。  
●本製品に関するお問い合わせ先  
本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセル株式会社 | お客様ご相談センター  
〒151-8527 東京都渋谷区代々木町30-13 TEL.(0570)783-137(FAX.(0570)025-710)(ナビダイヤル)  
<http://www.maxell.co.jp> マクセルお問い合わせ | 検索